

地域商社協議会事例発表 十勝川西長いもの取組み



十勝の農産物を世界に 平成27年産

(平成27年11月～平成28年10月)

初の年間10億円突破

ロサンゼルス港

神戸の貿易バイヤーの出会い

余剰分を海外へ輸出して国内市場から隔離すれば価格暴落を阻止できないか？

台湾で長いものは山薬とよばれ、薬膳料理で食べる習慣がある

供給

需要

余剩分

市場隔離

台湾のお客様は大きな
長いものが好き

1999年(平11)
4L(太物)長いも
台湾輸出開始



台湾輸出

台湾輸出用白箱

4L規格長いも(1400g)



国内販売 青箱

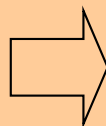
2L規格長いも(900g)



台湾までの物流

帯広→神戸4日

検疫 2日



神戸→台北8日



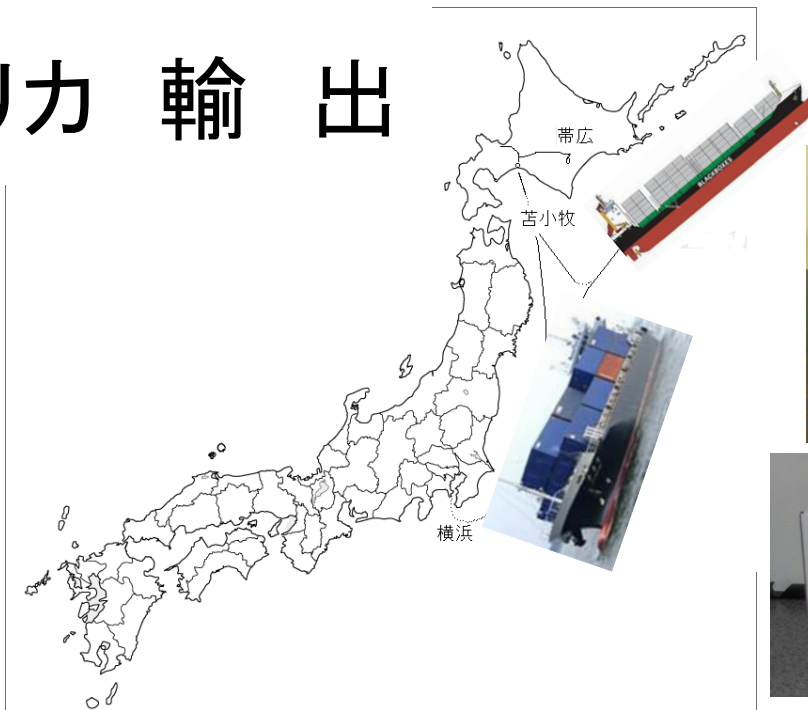
検疫・通関2日

入庫 1日

台湾までの
所要日数 平均17日



アメリカ 輸出



アメリカ販売
青箱
3L規格
(1100g)等



専用白箱
3L、B2L等

アメリカまでの物流

直行便(便数少)

帯広→苫小牧1日
検疫 2日

苫小牧→ロス18日



横浜→ロス15日

横浜港経由便

帯広→苫小牧1日
苫小牧→横浜3日
検疫 2日

検疫・通関3日
入庫1日



アメリカ
東海岸までの
所要日数
平均32日

ロス→ニューヨーク
トラック7日

アメリカ西海岸までの
所要日数 平均25日

海外資本による子会社の設立

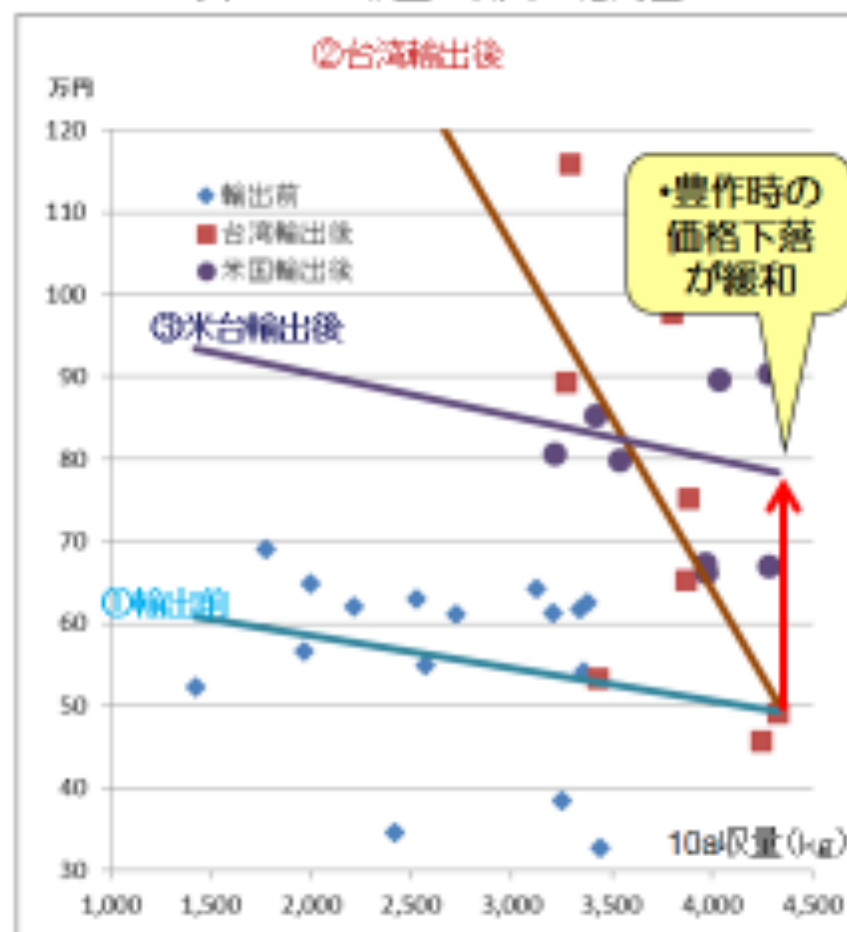
輸出先であるJAN FRUITS社は2013年8月、帯広市内に日本法人「北海道物産トレーディング(株)」を設立し現在は長いも中心だが、今後は北海道内の農畜産物を扱い輸出の実績を伸ばして行きたいとしている。



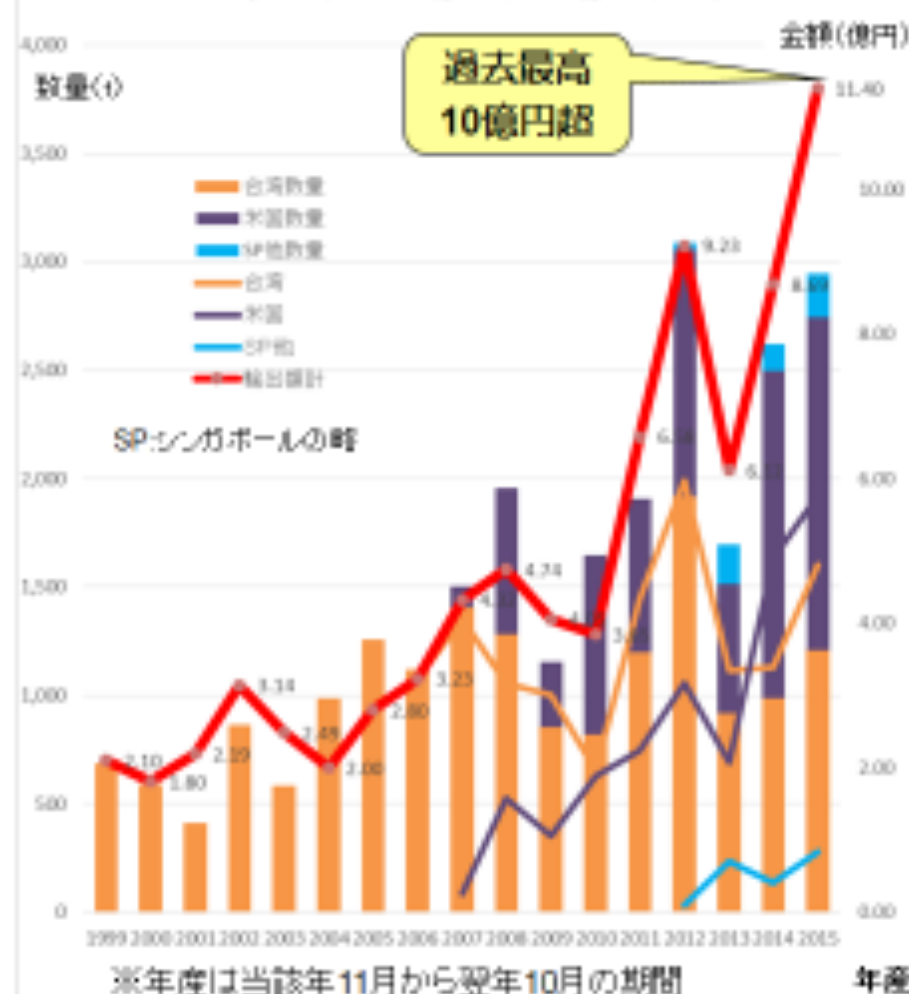
輸出拡大の経済効果

台湾輸出により10a収入の改善は図られたが、4000kgを越える豊作になると従来の収入水準に下落していた。米国など販路の拡大により豊作時の価格下落が緩和し10a収入が安定化した。
 海外販路の拡大による国内需給の適正化が農家所得の向上に貢献している。

10a収入 長いも10a収量と収入の相関図



十勝川西長いも 輸出数量と輸出額の推移


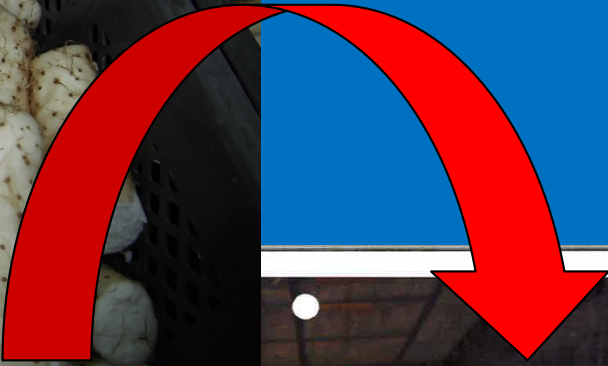


新たな事業展開

地域の基幹産業である農業とのマッチングにより
企業を誘致する



規格外原料から新たな事業を創出



青果規格にならない廃棄されていたもの
下位等級で手取の低いもの

↓

平成30年より冷凍とろろの製造を開始
専門技術を有する企業との連携



宇宙食の食材に長いものを



産地の夢と希望をのせ、その想いを宇宙に放つ



ご清聴ありがとうございます。
ます。